

## 地域密着型通所介護・運営推進会議（議事録）

令和7年10月31日（金）

18:00 ～ 19:30

デイサービスセンター共楽苑にて

### 会議出席者（予定）

- ・佐々木俊博 委員（コーポ「ますだ」 施設長）
- ・ （利用者家族代表）
- ・品川 弥次 委員（西南地区児童民生委員協議会会長）
- ・豊田 繁雄 委員（二条地区社会福祉協議会元会長）
- ・中島 保 委員（美濃地区社会福祉協議会元会長）
- ・江野本隆行 委員（益田市高齢者福祉課）
- ・社会福祉法人わかくさ福祉会  
事務局として（岡崎・前田）

### 1. はじめに

- ・各出席者の自己紹介を行う。

### 2. 前回のふりかえり

- ・運営指導後の対応について
- ・苦情処理と今後の体制について
- ・わかくさ福祉会の現状について

### 3. 令和6年度の事業報告について

- ・令和6年度事業報告書を開示。別紙参照。
- ・利用者数の減少はみられるが、利用者数に対して職員の人員を調整することで、運営は安定できる予定。
- ・要介護3以上は、共楽苑の周辺住民のデイサービスの利用ニーズは多くない。地域に求められているものは要介護2以下の介護支援ともいえる。
- ・とくし丸、ローソンなど移動販売車、訪問カットの来苑を行い、利用者のニーズに答えて、利用者満足度向上につながっている。

### 4. 令和7年度の近況について

- ・利用者延べ数は上昇しているが、職員が早期定年退職あり、職員の人数が足りていない状態。職員の入れ替わりなどは、知り合いの伝手で補充している。
- ・市の方でも介護お助け隊がありますが、基本は周辺業務を希望されているので、そ

のマッチングをしているのです。目的は専門的な介護を援助することです。短期間で気になる方がいるなら、まず、問い合わせてもらってから、登録された人とのマッチングになります。

- 運営推進会議は日中の方がいいのではないのですか。次回からお昼過ぎの14時頃  
から運営推進会議を行うことにする。
- 利用者代表は今後、現場の職員等を話して、候補者を決める。

## 5. 意見交換

- 地元の人が多いのですか？→近くで利用者さん同士が顔見知りである場合は、だいたい8割くらいです。
- 他のデイサービスも利用者が減少している。
- 文化祭の展示物は、地域の小学校・中学校、共楽苑の出し物を提出しているが、開催期間が短い。文化祭はテーマを作って開催してみてもどうか。1年かけて作品を作ることはいいことです。
- 運営推進会議は私たちも昼間がいい。
- 地域の歴史物を見直してみると、二条の特徴も見えてくるのではないか。古木など。

## 6. おわりに

次回からは、運営推進会議は日中に行うこととする。14時ごろに行う予定となる。会場は、旧ケアマネ事務所、診療所で行う。

デイサービスセンター共楽苑 (高齢者・在宅福祉サービス)  
令和6(2024)年度 事業報告書

通所介護事業 (地域密着型【地密】・総合事業通所型【総合】)

① 利用数値統計

介護保険利用者延回数 [開苑日数、要介護者利用延数、要支援者利用延数、合計数]

| 延回数         | 4月         | 5月         | 6月         | 7月         | 8月         | 9月         | 10月        | 11月        | 12月        | 1月         | 2月         | 3月         | 合計          |
|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|
| 開苑日数        | 26         | 25         | 25         | 27         | 24         | 25         | 27         | 26         | 24         | 23         | 24         | 26         | 302         |
| 地密(介)       | 186        | 166        | 173        | 163        | 172        | 187        | 198        | 179        | 162        | 152        | 143        | 178        | 2059        |
| 総合(支)       | 84         | 91         | 72         | 86         | 81         | 80         | 101        | 103        | 98         | 102        | 111        | 119        | 1128        |
| <b>R06度</b> | <b>270</b> | <b>257</b> | <b>245</b> | <b>249</b> | <b>253</b> | <b>267</b> | <b>299</b> | <b>282</b> | <b>260</b> | <b>254</b> | <b>254</b> | <b>297</b> | <b>3187</b> |
| R05度        | 286        | 268        | 300        | 281        | 267        | 289        | 268        | 262        | 242        | 227        | 254        | 273        | 3217        |
| R04度        | 342        | 307        | 363        | 332        | 331        | 251        | 315        | 315        | 311        | 273        | 282        | 331        | 3753        |
| R03度        | 326        | 293        | 342        | 332        | 288        | 342        | 332        | 307        | 302        | 268        | 280        | 346        | 3758        |
| R02度        | 329        | 319        | 337        | 343        | 293        | 320        | 335        | 304        | 315        | 280        | 305        | 353        | 3833        |
| R01度        | 301        | 298        | 315        | 326        | 285        | 291        | 306        | 292        | 296        | 268        | 324        | 327        | 3629        |
| H30度        | 311        | 316        | 321        | 330        | 277        | 291        | 328        | 310        | 294        | 261        | 272        | 292        | 3603        |
| H29度        | 309        | 286        | 317        | 306        | 283        | 296        | 293        | 298        | 292        | 266        | 289        | 315        | 3550        |

(参考) 令和7年度の4月 159+113=272

- ・平成8年度、益田市から運営を受託し、平成12年度、介護保険制度のもと島根県指定の通所介護事業所となりました。
- ・平成28年度より、益田市指定の「地域密着型通所介護」(定員18名)となり、9年が経ちました。
- ・平成29年度から、益田市の指定管理者ではなく、法人所有の施設となっています。
- ・原則として、日曜日を除く週6日の営業であり、祝日も開苑しました。ただし、5月初・盆・正月には特別休業日を設定しています。

②利用者

- ・介護保険利用者 → 要介護の方については居宅介護支援事業者の作成するケアプラン、要支援の方については介護予防支援事業者の作成する予防支援プランに基づき、利用者のご希望にあわせてご利用していただきました。

(参考)【地密】【総合】を合計して100%とした場合の全体構成比 (請求統計→請求共通→「要介護度別実績表」 ※「介護報酬請求額」の比率)

| 事業対象者 | 要支援1 | 要支援2  | 要介護1         | 要介護2  | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計      |
|-------|------|-------|--------------|-------|------|------|------|---------|
| 2.1%  | 7.5% | 15.2% | <b>49.3%</b> | 18.3% | 1.6% | 4.1% | 1.9% | 100.00% |

- ・延べ利用回数は昨年と比較して減少しました。介護度別の利用割合については、「要介護1」周辺にいつそう集中する傾向となっています。
- ・益田市の「通所託老」や、「おたっしゃ体操教室」の実績はありません。「自立」の事業対象者のご利用はあります。

### ③サービスの内容

介護支援専門員が作成するケアプランに則して送迎・健康管理・入浴・食事等の通所介護計画を作成しサービスを実施します。その他、アクティビティ・各種相談・機能訓練・運動機能向上等、各利用者に合わせた個別対応を行います。また、年間行事計画等を作成し、利用者同士や地域との交流に努めます。

### ④職員

| 業 務                | 基 準 | 資 格 (実人数)         | 市外職員    | 常勤換算 |
|--------------------|-----|-------------------|---------|------|
| 生活相談員              | 1   | 社会福祉士 (1) 看護師 (1) | 津和野町(1) | 1. 0 |
| 介護職員<br>(兼務・パート含む) | 2   | 介護福祉士 (4)         | 萩市(1)   | 2. 5 |
| 看護職員               | (1) | 看護師 (3) 准看護師 (1)  | 津和野町(1) | 1. 0 |
| 調理員                |     | 調理師 (1) その他 (2)   |         | 0. 5 |
| 事務員 (居宅介護事務含む)     |     | 市民後見人養成講座修了生 (1)  |         |      |

以上の職員で対応。常勤職員は1日8時間、週40時間制による勤務体制。職員分担をよく守り、お互いよく協力して業務に取り組みました。

### ⑤総括

- 職員全体に、利用者の思いを謙虚に聴く姿勢について常に意識させ、接遇や、介護の技術向上につとめました。
- 新型コロナウイルスとの闘いが長期化し、従来とは違う運営を強いられていましたが、令和5年度後半より来苑者の規制を外し、筋トレ倶楽部等の地域交流事業を再開しております。
- 令和5年度の利用者数が激減していましたが、その後、令和6年度についてもほぼ同程度であったといえます。施設に入所される方々が多かったうえに、人口減少により新規の利用者は少なく、その新規の方々も、即座に入所出来る環境があります。
- 介護報酬の少ない軽度者の利用者が多くなってきて、利用者実数については、要支援者数が要介護者数を上回ってきました。近年、介護認定が現実の実態よりも軽度になる傾向があり、この傾向は続くと推測します。
- 運営上、今後のあり方を変更していかねばなりません。現状は、職員の退職にあわせて人員のスリム化を図っているところです。
- 改修後はコンパクトな形となり、人手をかけないようにして運動機能向上サービスを利用させていただいていたところです。ただ、令和6年度からは運動機能向上加算が廃止されましたので、別の加算にも力を入れて、介護福祉士等の割合に関する「体制強化加算」をⅢからⅠに上げました。
- メイン食材の外注を令和3年3月半ばより開始し、今期で4年が経過しました。(外注食材の袋に破れ等の問題があり、業者に検討が必要です。)
- 地域内にお店がなくなりましたので、デイの利用者がお買い物出来る形を維持するべく、ローソン、とくし丸、各種パン屋さん等に依頼して好評を得ております。なお、事業所としての事業用食材の購入については、横田のキヌヤマで週に1度、仕入れに出かけている状況には変わりありません。
- 居宅介護支援事業に付録しておりました成年後見業務等を会計上、デイ会計のほうに補正して予算化しました。

(令和7年度4月現在、苑長名義担当分が10名、NPO 按分担当分が12件)。

① 利用数値統計

介護保険利用者数（各種加算の数値は複雑であるため除外）

|              | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|--------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| R06年度<br>要介護 | 56 | 53 | 53 | 52 | 53 | 51 | 49  | 50  | 46  | 51 | 47 | 46 | 607 |
| +要支援         | 42 | 36 | 36 | 36 | 34 | 34 | 38  | 36  | 39  | 35 | 33 | 33 | 432 |
| R05年度<br>要介護 | 50 | 46 | 46 | 48 | 50 | 41 | 51  | 50  | 53  | 50 | 51 | 52 | 588 |
| +要支援         | 32 | 36 | 37 | 38 | 38 | 39 | 37  | 35  | 38  | 41 | 38 | 38 | 447 |
| R04年度<br>要介護 | 54 | 51 | 51 | 53 | 50 | 52 | 53  | 53  | 54  | 55 | 49 | 50 | 625 |
| +要支援         | 30 | 28 | 34 | 34 | 33 | 33 | 33  | 36  | 35  | 33 | 33 | 32 | 394 |
| R03年度<br>要介護 | 39 | 45 | 49 | 52 | 46 | 49 | 47  | 45  | 56  | 48 | 47 | 49 | 572 |
| +要支援         | 25 | 26 | 28 | 28 | 26 | 24 | 29  | 28  | 33  | 33 | 33 | 32 | 345 |
| R02年度<br>要介護 | 53 | 55 | 53 | 51 | 50 | 49 | 51  | 48  | 48  | 48 | 48 | 44 | 598 |
| +要支援         | 22 | 23 | 22 | 22 | 23 | 21 | 21  | 23  | 25  | 26 | 27 | 27 | 282 |
| R01年度<br>要介護 | 40 | 39 | 40 | 49 | 47 | 47 | 50  | 47  | 51  | 50 | 50 | 51 | 561 |
| +要支援         | 22 | 23 | 22 | 21 | 21 | 21 | 21  | 22  | 19  | 20 | 23 | 21 | 256 |
| H30年度<br>要介護 | 55 | 54 | 52 | 54 | 54 | 50 | 48  | 46  | 41  | 39 | 39 | 41 | 573 |
| +要支援         | 22 | 22 | 23 | 23 | 23 | 23 | 24  | 24  | 24  | 24 | 23 | 23 | 278 |
| H29年度<br>要介護 | 62 | 70 | 71 | 67 | 64 | 58 | 56  | 61  | 58  | 51 | 56 | 53 | 727 |
| +要支援         | 22 | 22 | 24 | 23 | 23 | 24 | 24  | 23  | 24  | 24 | 22 | 22 | 277 |

各年度、上段が要介護、下段が要支援受託件数

(参考) 令和7年度の4月 43+(37)

- ※ 入所・入院中で在宅介護サービスを利用されなかった場合は、請求の対象とならないため、資料の数字には含めていません。
- ※ 介護予防支援の受託（「要支援」の方。報酬はおおよそ要介護者の半額）は、各地域包括支援センターとの契約に基づいて行います。  
「要支援」の方については、平成30年度から、市・直営型の益田市地域包括支援センターが解消され、梅寿会（西部包括）と益田市医師会（中部・東部包括）に委託されることとなり、共楽苑の居宅介護支援事業はいわゆる「孫請け」という形態になっています。主に、西部包括から受託しています。

② サービスの内容

- ・利用者のご希望やニーズにあわせ、自立支援のための相談援助業務とケアプランの作成、要介護認定調査部門（再認定）の業務等を行いました。
- ・利用者ご本人、家族、各担当者の意向や意見を聴き、ご本人の日常生活の充実につながる最善の支援策となるよう、介護計画を作成しました。

③ 職員

| 業 務               | 資 格   【基礎資格】   （実人数）      | 常勤換算 |
|-------------------|---------------------------|------|
| 介護支援専門員（1名が管理者兼務） | （主任）介護支援専門員 【介護福祉士】   （2） | 2    |

常勤者1日8時間、週40時間の勤務体制。

④ 総括

- 1 要介護者について月1回の利用者宅訪問で相談に応じ、アセスメント→ケアプランの作成・サービス担当者会議→月1回のモニタリング記録を行うこと等、業務の徹底をはかりました。
- 2 市や県、その他各団体の主催するケア会議やケアマネジャーの研修会にテレビ会議システム等から参加し、ケアプラン作成に生かしました。
- 3 利用者数については、要介護者・要支援者あわせると昨年度と同程度であったといえます。とはいえ、まだまだ受け入れ可能な状況となっていますので、益田市西部居住者に限らず、さまざまな地域（萩市など）の利用者の受け入れが出来るように工夫してまいりたいと考えています。
- 4 特別地域加算の適用が認められたため、予算上、成年後見業務等の委託料収入等については、デイ会計の予算のほうに補正して対応しました。

その他

① 益田市からの受託事業（参考データ）

・配食サービス            25年度＝1325食            26年度＝1586食            27年度＝1521食            28年度＝577食＋62食  
                                  29年度＝544食＋138食    30年度＝755食＋209食    R1年度＝653食＋168食  
                                  R2年度＝928食＋78食    R3年度＝1488食＋66食    R4年度＝1306食    **R5年度＝1162食＋44食**  
                                  **R6年度＝1190食＋9食**

【「+a」表記は市の認定が受けられなかった方への配食です。法人認定により、600円で行っています。】

（次年度に向けて）

デイ    新規の利用者を増やせるように努力しつつも、人口の減少には逆らえないため、規模に見合った体制づくり（定員、職員配置など）を確定する年とします。

ケアマネ    要支援の利用者は増える傾向があるが、要介護の利用者も増やしていけるような取り組みを行いたいと思います。

その他    成年後見の報酬は今後も増やせる可能性があるため進めていくが、会計上のバランスがとれるよう検討する必要があります。